

平成27年 4月15日

お 知 ら せ

件 名

「道の駅『あかいがわ』」が新たに登録
～北海道では115駅に～

お知らせ内容

平成27年4月15日に、北海道で115番目の「道の駅」として、『あかいがわ』が登録されました。

「道の駅『あかいがわ』」は、シーニックバイウェイ指定ルート「支笏洞爺ニセコルート」となっている赤井川村を通過する国道393号沿いに位置し、沿線で初となる「24時間利用可能トイレ」の設置や、ニセコリゾートなどの広域観光案内や道路情報の発信拠点として、快適な道路交通環境を提供、並びに地域振興への寄与などが期待される施設です。

※当該施設はH27.3.27に「村の駅『あかいがわ』」としてオープンしています。

「道の駅『あかいがわ』」には、赤井川村の農家の皆さんがまごころ込めて育てた農産物の直売所があり、地域振興施設では地域の食材を使用した焼きたてパンや、旬の農産物を活かしたオリジナルジェラートを味わうことができます。

	所 属	役 職 名	氏 名	電 話 番 号
問 合 せ 先	北海道開発局 道路計画課	課長補佐	草野 真一	011-709-2311 内線 5355
		開発専門官	佐藤 茂一	011-709-2311 内線 5845

道の駅「あかがわ」の概要

- 道内115番目「道の駅『あかがわ』」(平成27年4月15日登録)
- シーニックバイウェイ「支笏洞爺ニセコルート」に指定されている国道393号沿線(延長約58km)に初めて**24時間利用可能な「トイレ」**
- 道都・札幌と国際リゾート地・ニセコエリアを結ぶ国道393号における**「情報発信基地」**として人を呼び込む拠点施設

【位置図】

- 小樽市～倶知安町を結ぶ国道393号と、赤井川村の中心部を通る道道余市赤井川線が交わる交通の結節点に立地



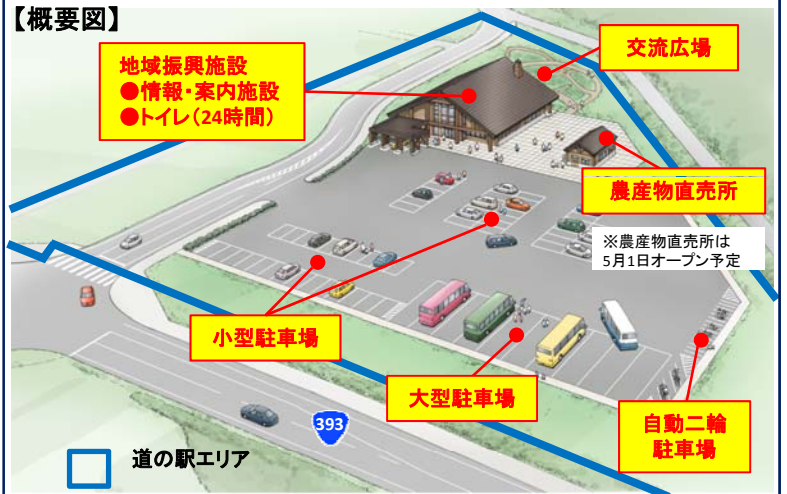
- 国道393号はシーニックバイウェイ指定ルートである「支笏洞爺ニセコルート」
として北海道ドライブ観光に寄与



【施設概要等】

- 道路・観光情報の提供や農産物直売所にて地元農産物を販売(※農産物直売所は5/1オープン)
- 大型車10台、小型車60台(身障者用3台含む)駐車可能
- 公衆トイレ15器(男性用:大2器、小4器、女性用:8器 身障者用:1器(オストメイト対応))

【概要図】



- 当該施設は、H27.3.27に「村の駅『あかがわ』」としてオープンしています

〈地域振興施設〉



〈情報案内〉





「道の駅」について

1. 目的

「道の駅」は、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供、並びに地域振興に寄与することを目的としています。

2. 「道の駅」の基本コンセプト

「道の駅」とは、地域の創意工夫により道路利用者に快適な休憩と多様な質の高いサービスを提供する施設で、

「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」です。

3. 機能

「道の駅」は、駐車場やトイレなどの「休憩機能」、道路情報や地域情報を提供するための「情報発信機能」、地域との交流によりその地域が持つ魅力を知ってもらう「地域連携機能」の3つの機能を併せ持つ施設です。

4. 主な登録要件

(1) 休憩施設

○ 駐車場：道路利用者が24時間無料で利用できる十分な容量の駐車場

○ トイレ：清潔で24時間利用可能なトイレ、障害者用トイレも設置

(2) 情報発信施設

・道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などを提供できること

(3) 地域連携

・地域の歴史文化を紹介する教養施設、地域の特産品等を紹介する農産物直販所などの地域振興施設

(4) 設置者

・市町村又は、市町村に代わり得る公的な団体※

※都道府県、地方公共団体が三分の一以上を出資する法人、地方公共団体が推薦する公益法人

(5) その他の配慮事項

・施設及び施設間を結ぶ主要経路は、バリアフリーとなっていること